



東アジア文化都市
Culture City of East Asia 2019 Toshima
2019豊島



たとえ
都電の窓でも

ILLUSTRATION: 久野遥子
東アジア文化都市2019豊島 プロモーション映像より

都市は、劇場だ。文化で豊島の幕が開く 2019年としま開幕!!!

Culture City of East Asia 東アジア文化都市とは

「東アジア文化都市」は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指します。

また、東アジア文化都市に選定された都市がその文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、事業実施を契機として継続的に発展することも目的としています。



豊島区 | 日本
日本一の高密度都市。総人口の1割が外国人住民で、特に、中国と韓国の方が多数を占めている。区内には古くから演劇、マンガ・アニメ、伝統芸能など、様々な文化が根づいている。「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」を目指して「国際アート・カルチャー都市構想」を推進している。
人口 | 約 29 万人 面積 | 13km²

西安市 | 中国
中国西北地方の政治・経済・文化の中心地。シルクロードの東の起点として栄えた都市で、旧名は長安。紀元前 11 世紀から約 2000 年の間に、秦、漢、隋、唐など 12 の王朝の都だった。紀元前 3 世紀には、秦の始皇帝が万里の長城や壮大な墓を残し、墓を守る兵馬俑は西安最大の歴史遺産となっている。
人口 | 約 825 万人 面積 | 10,108km²

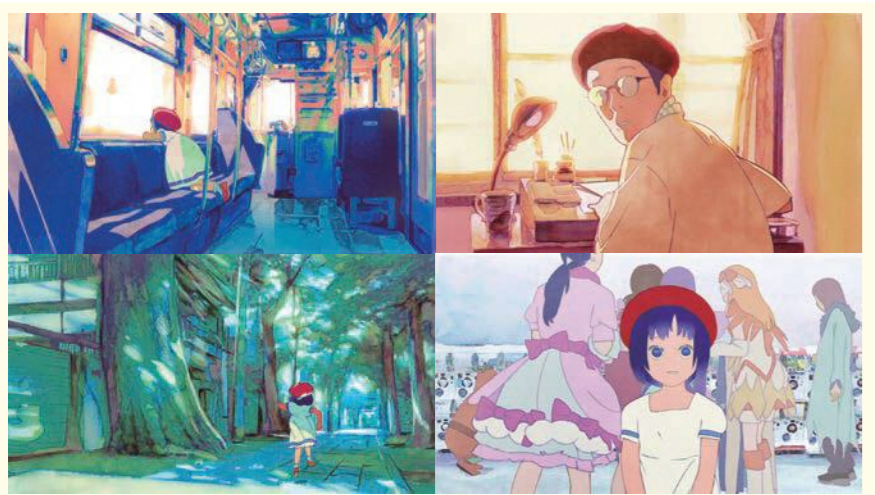
仁川広域市 | 韓国
韓国西北部の黄海に面した韓国を代表する港湾都市。国際交易港である仁川港の繁栄とともに発展。2001 年に開港した仁川国際空港によって新しい韓国の空の玄関口として、東北アジアの交通のハブ、国際物流の中心都市として注目されている。人口は、ソウル、釜山に次いで国内第 3 位。
人口 | 約 302 万人 面積 | 1,063km²

「オールとしま」による体制で豊島の魅力を国内外へ発信

マンガ・アニメの発信拠点として 豊島区の魅力を世界にアピールします

豊島区は「マンガ・アニメ」の発信拠点として注目を集めています。さらに区内で特に盛んに行なわれている「舞台芸術」、「祭事・芸能」とともに魅力的な新規事業・日中韓交流事業を立ち上げます。交流の視点を盛り込み、区民としての中韓の方々を含めた多文化共生を推進させていただきます。

また、2019年に完成する多くの施設を「東アジア文化都市2019豊島開催記念事業」と位置づけ永く記憶に残していきます。



東アジア文化都市 2019 豊島 プロモーション映像をアニメで制作

豊島区在住の少女が、ある出来事をきっかけに、豊島区の歴史と魅力を発見していく様子を、実写を元にしたアニメーションの手法「ロトスコープ」で表現しています。アニメーションをアニメーション作家の久野遥子さん、実写を映画監督の山下敦弘さんが担当しました。

次世代を担う 子ども向けの事業も 充実させます

「10,000人で歌う『わたしは未来』プロジェクト」を始めとして、子ども達を対象にした舞台芸術×マンガ・アニメ部門横断事業や、中国西安市、韓国仁川広域市と豊島区の3都市共同で行う青少年文化交流事業など、「未来を担う人材の育成」につながるプロジェクトを多数展開します。

オールとしまの参加によって
祝祭性を創出することで
「はらはら、どきどき、文化がいっぱい」
を実現してまいります。

東アジア文化都市2019豊島 実行委員会 委員長
高野之夫(豊島区長)



東アジア文化都市 2019 豊島開催記念事業

2019年に完成する多くの施設等を「東アジア文化都市2019豊島開催記念事業」とします。

- Hareza (ハレザ) 池袋**
▲誰もが主役になれる劇場都市のシンボル
「国際アート・カルチャー都市構想」をけん引するシンボルプロジェクト。8つの劇場が圧倒的なにぎわいを生み出します。
- 池袋駅周辺4公園**
▲四季を通して個性あるイベントを開催
公園がまちを変える。歩いて楽しい回遊都市。4公園合計30,000㎡の劇場空間。それぞれの特色を活かし、土日祝日には誰もが参加できる多彩なイベントを随時開催します。
- 真っ赤な電気バス**
▲池袋の中心を回遊する環境と観光のシンボル
池袋副都心内を安全に快適に移動できる新たな移動サービスとして、環境にやさしい電気バスを導入します。デザイナーの水戸岡鋭治氏が車両、バス停、制服等をトータルデザイン。4つの公園を中心に、四季を感じながらまちを回遊します。
- WE ROAD (ウイロード)**
▲色で表現したアート空間へ再生
美術作家植田志保氏が池袋東西まちづくりの架け橋(ウイロード)の再生に挑戦。東アジア文化都市開催期間中は公開描画を行い、通路内の壁や天井を色で表現したアートな空間を造ります。
- トキワ荘の再現**
▲(仮称)マンガの聖地としまミュージアム
手塚治虫をはじめ、多くのマンガ家がか切琢磨した「マンガの聖地としま」を地域へ、世界へ発信する拠点となる(仮称)マンガの聖地としまミュージアム(トキワ荘の再現施設)を南長崎花咲公園に開設します。



公式 WEB サイト <https://culturecity-toshima.com>
Twitter @culturecityTSM
Facebook culturecity.toshima
公式 SNS でも情報発信しています #文化がいっぱい

東アジア文化都市 2019 豊島実行委員会事務局
〒171-8422 東京都豊島区南池袋 2-45-1 豊島区役所本庁舎 8階
TEL 03-4566-2841 | FAX 050-3153-7888 | contact@culturecity-toshima.com

